



若あゆだより

第53号（令和6年3月13日）

岩脇小学校学校だより

前号では保護者アンケートの結果をお伝えしましたが、今回は児童のアンケート結果についてお知らせいたします。

R5 学校評価アンケート 児童編

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない (%)

No.	設 問 項 目	A・B プラス	C・D マイナス
①	わたしは、自分で歩いて登下校している。	82.2	17.8
②	わたしは、休み時間などに外遊びをして体を動かしている。	70.9	29.1
③	わたしは、家でパソコンやゲームをする時間を決め、守っている。	69.0	31.0
④	わたしは、朝ごはんをしっかり食べている。	91.5	8.5
⑤	わたしは、すききらいせず食べている。	73.7	26.3
⑥	わたしは、『右側を歩く』『飛び出さない』『ヘルメットをかぶる』などのきまりを守れている。	89.7	10.3
⑦	わたしは、友達、先生、家族やよその人に自分から進んであいさつをしている。	88.3	11.7
⑧	わたしは、友達と仲良くしている。	97.2	2.8
⑨	わたしは、友達の気持ちを考えて優しい言葉をつかっている。	87.8	12.2
⑩	わたしは、友達や先生に自分の気持ちや考えを伝えている。	76.1	23.9
⑪	わたしは、友達や先生の話最後まで静かに聞いている。	86.4	13.6
⑫	わたしは、自分で学習の課題を決めて、自分で調べたり、人にたずねたりして、解決している。	82.2	17.8
⑬	わたしは、宿題や自主学習をきちんとしている。	84.0	16.0
⑭	わたしは、本をよく読んでいる。	69.5	30.5
⑮	わたしは、すすんでタブレットを使おうとしている。	83.6	16.4
⑯	わたしは、タブレットやデジタル教科書を使うことで、授業がわかりやすくなった。	86.4	13.6
⑰	わたしは、授業で学んだことを生活の中で活用しようとしている。	80.3	19.7
⑱	わたしは、自分の力を信じて、新しいことに進んで挑戦している。	83.6	16.4
⑲	わたしは、自分のめあてを達成するため、毎日、少しずつ努力している。	87.3	12.7
⑳	わたしは、阿南市（岩脇）という町が好きだ。	86.9	13.1

【考察】

③「家でパソコンやゲームの時間を決め、守っている」は、保護者アンケート同様に低い評価で、全項目中最低でした。子どもたちも自覚はしているものの「わかっているけどつつい…」というところでしょう。確かに、最近のネット動画やゲームは、「夢中になって見てしまう・やってしまう」ように作られています。そのため、よほど気をつけないとその魅力に負けてしまい、子どもたちの自制心だけではコントロールできないかもしれません。保護者の皆様のご指導・ご支援をよろしくお願ひします。

④朝ごはん、⑥交通安全に関することは、昨年度と比較するとやや低下しているものの、保護者アンケートと同様に、子どもたちも「よくできている」と自己評価をしています。ただ、前号でお伝えしたように交通安全については十分できているとは言い難い状況です。今後も繰り返し指導をしていこうと思います。

⑧⑨の友だち関係に関する設問についてはやや矛盾した結果が出ています。⑧「友達と仲よくしている」は昨年度より少し数値が上がり、全項目の中でも最高でした。しかし、⑨「友達に優しい言葉を使っている」は昨年度より約7ポイントも減少しています。コロナ禍が明け、子どもたちが一緒に遊んだり、活動したりする機会が増えたので「仲よくしている」と捉えているのかもしれませんが、その分トラブルも増えたことから、このような結果になったのかもしれませんが。後期の後半になるにつれ、トラブルの数自体は減少しています。子どもたちがトラブルの経験も生かしながら「自分も友達も楽しい」つきあい方ができるよう支援していきたいです。

⑭「私はよく本を読んでいる」は昨年度に比べ約7ポイント上昇し約70%の児童が肯定的な評価をしています。保護者アンケートでは約28%と低い値でしたが、学校では読書をしている子どもたちの姿をよく見かけます。子どもたちの読書習慣が家庭にも広がるよう工夫していきたいです。

⑪「友達や先生の話最後まで静かに聞くことができている」が昨年度比で一番減少率が大きい項目でした。アンケート項目にはありませんが、例えば、「社会や学校のルールが守れている」「礼儀正しくしている」などのことについても、不十分な点が多々ありました。世の中の価値観や行動様式が多様化しており、昔のように有無を言わず「絶対にこうしなければいけない」という指導がしづらくなるとともに、指導をしてもそのことを受け入れようとしめない子どもも増えています。ただ、学校という集団生活の場においては、個人の価値観等より優先される「守るべきこと」があるはずで、現在も、繰り返し指導をしているところですが、来年度に向けてしっかりと立て直しを図りたいと考えています。

⑮「進んでタブレットを使おうとしている」は昨年度より微増でした。子どもたちは、すっかりタブレットを使った学習に慣れ、「進んで」というよりは、使うことが「当たり前」という感覚かもしれません。ただ、家庭でのスマホ等の使用におけるネットやSNSのトラブルが心配されるように、学校でも不適切な使い方をしてる事例（ゲームや動画視聴など学習とは関係のないことをしている。無断で人の写真を撮って友達に送る。基本の設定を変更する。など）がいくつか見られました。単にきまりだからということではなく、人権やモラル、万が一のときの影響（被害）の大きさなどについて、話をしています。

⑰の「わたしは、授業で学んだことを生活の中で活用としている」は、昨年度新設した設問で2年目となります。少しハードルの高い内容ですが約80%とまずまずの結果でした。学習の最終的な目的は「学んだことを自分の生活や社会のためにいかす」ということだと考えます。「自分の人生を豊かにするための主体的な学び」となるように、授業改善をさらに進めていく必要があると感じています。